



# ICT と文化・スポーツを切り口に 多主体協働によるまちづくりを考える

経営情報学部 経営学科  
准教授 和田 崇 (わだ たかし)

連絡先 県立広島大学 広島キャンパス 1642号室  
Tel 082-251-9823 (研究室直通) Fax 082-251-9823  
E-mail t-wada1969@pu-hiroshima.ac.jp



専門分野： 地域政策, 地域計画, 地域経済, 経済地理

キーワード： まちづくり, 地域情報化, 文化・スポーツ

## ● 現在の研究について

これまで取り組んできた研究は、大きく3つに分けることができます。それらは、①ICTを活用した地域振興、②漫画・アニメ・映画等のコンテンツを活用した地域振興、③インド映画産業の実態把握です。

①については、いくつかの地域を対象に、インターネットを活用したさまざまな主体間のコミュニケーションやネットワークの実態を分析してきました。具体的に、ウェブサイトや電子メール、電子掲示板、ブログ、ソーシャル・ネットワーキング・サービス (例: mixi、Facebook)、オンラインゲームなどを分析対象としてきました。その結果、インターネット上のコミュニケーションやネットワークの多くは、現実社会の対人関係や組織的なつながりを反映しており、きわめて地理的であることを明らかにしました。

②については、鳥取県境港市や北栄町、島根県、大阪市などを例に、漫画・アニメの作品やキャラクターを活用した地域振興の実態把握を行ってきました。その結果、その成功には自治体や商工団体、住民の協働のみならず、著作権管理者やファンの協力、協働を得る必要があること、現実社会だけでなくインターネット上で作品やキャラクターをめぐるコミュニケーションが重要であることなどを明らかにしました。

③については、ムンバイを中心とするインド映画産業の産業構造と立地動向を分析しています。

## ● 今後進めていきたい研究について

今後は、現在の研究内容をさらに深化させるとともに、漫画・アニメ・映画などの文化的コンテンツを活用した地域振興に加え、地域社会におけるスポーツ活動の実態を把握し、その上でスポーツをツールとした地域振興のあり方について研究を深めていきたいと考えます。

## ● 地域・社会と連携して進めたい内容

以下の2点を中心に、地域・社会の皆様と連携して取り組みたいと考えます。

- ICT (情報通信技術) を活用した地域振興方策の検討・立案
- 地域における文化活動 (特に映画・アニメ) ・スポーツ活動の実態把握とそれをツールとした地域振興方策の検討・立案

## ● これまでの連携実績

主な連携実績は以下のとおり。

- 広島県「チャレンジ・フォーラム」選定委員
- 三原市基本構想策定審議会委員長
- ちゅうごく産業創造センター各種委員 (IT活用による若者の観光行動誘発方策検討調査委員会副委員長/中国地方の伝統的な産地技術振興方策調査委員会副委員長)
- 坂町史編纂事業調査員
- 行政職員研修講師 (国土交通省/広島市/光市)
- 県立広島大学地域課題解決研究「神楽をテーマとした地域活性化の研究」(研究代表者)
- 三原市県立広島大学研究開発助成事業「三原市における起業化支援の方向性に関する研究」(研究協力者)